



令和8年(2026年)4月1日から、 妊婦さんを対象にRSウイルスワクチンの 定期接種が始まります♪

令和7年11月19日に開催された「第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」において、令和8年4月1日からRSウイルスワクチンが予防接種法に基づくA類定期予防接種として実施する方針が了承されました。

これを受けまして、様似町でも妊婦さんを対象に、RSウイルスワクチンの定期接種を開始いたします。

✿ RSウイルス感染症とは

RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染によって引き起こされる呼吸器感染症です。2歳までにほぼすべての乳幼児が感染するとされており、初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳が悪化し、喘鳴(ゼーゼーと呼吸しにくくなること)や呼吸困難、さらに気管支炎の症状が増加します。

重篤な合併症として注意すべきものには、1歳以下では中耳炎の合併症がよくみられる他、無呼吸発作、急性脳症等があります。

✿ 対象者

様似町に住民登録がある妊婦で、**妊娠週数が28週0日目から36週6日目**までの方

✿ 予防接種について

リーフレットと説明書をご覧ください、接種の際は**様似町RSウイルス感染症予防接種予診票(ブルー)**に記入の上、医療機関に提出してください。

✿ 接種費用

無料 (30,000円相当)

✿ 実施医療機関

浦河赤十字病院

※里帰りなどで浦河赤十字病院以外での接種を希望される方は、事前にご連絡ください。

✿ 問い合わせ先

様似町役場 保健福祉課 保健推進係 保健師まで(☎36-5511)